



防災だより

～ 地域福祉等推進特別支援事業 ～

さいがい つよ やえせちょう めざ
災害に強い八重瀬町を目指して！

自助・共助

地域においては深刻な生活・福祉課題が顕在化しており、安心して暮らすことができる地域にするためには、日頃から住民同士のネットワークや助け合いが必要とされます。本講習会は、住民主体による防災講習・体験を通して、住民一人ひとりの防災意識の向上、日頃から支え合い助け合える地域づくりの構築を目的に開催しました。



友寄第一団地防災講習会

名護市防災研修センター

「社会的孤立対策モデル事業の取り組み」



【参加者の声】

- ・第一団地にこんなに要援護者世帯があるとは思わなかった
- ・日頃からの防災意識や備えの大切さを学んだ。定期的に講習会を開催してほしい。

平成30年度
世名城体験型避難訓練
～情報を活用し減災を考えよう～



1
共助
避難。介助！安否確認！



2
班ごとに整列
人員点呼



3
各班ごとに避難状況の報告をお願いします
自治会長



備え
備蓄品や住宅用火災警報器

【事務局より】
地域の特性や地域に合わせた訓練はとても大切
にしています。
自治会長さん、班長さんなどのような訓練をすべ
きか、住民自ら学べる訓練を目指しました。
地域との交流は、自助にも繋がります。命につい
て考える機会を増やし、日頃から支え合える地域づ
くりを目指してほしいと思います。

日 時:平成31年1月22日(日)9:00~11:00

場 所:世名城グラウンド(馬場)

参加者:世名城区民 約170名

主 催:八重瀬町社会福祉協議会

共 催:世名城自治会

協 力:八重瀬町役場・島尻消防組合消防本部

糸満警察署・八重瀬町赤十字奉仕団

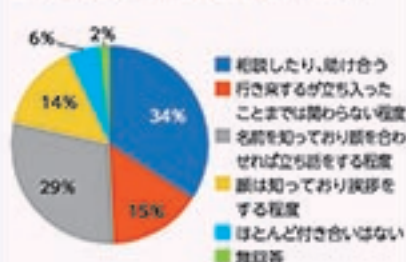
～世名城地域住民の意識調査(参加者アンケートより)～

アンケート結果から、世名城区民の近所付き合いに対する意識の高さが伺えます。

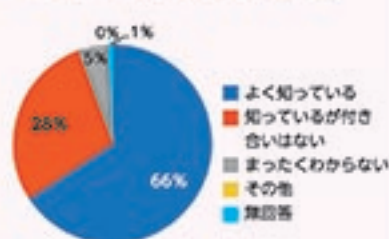
あなたは、近所づきあいについて必要だと思えますか(全体)



あなたは、日ごろ隣近所の人との程度の付き合いがありますか？(全体)



あなたは、隣近所にどのような人が住んでいるかわかりますか(全体)



イザという時、「地域の力」が求められます。本会職員が世名城の人口、高齢者数、障がい者数などの現状をパネルで報告しました。日頃から、住んでいる地域の状況を区民が把握し、備えることの大切さ、支え合うこと「孤立しない・させない・地域の力」の必要性について防災を通して学びました。



応急手当講習



高齢者疑似体験
白内障??、難聴??
「見えにくい」「聞こえない」を体験しよう

赤十字奉仕団による
災害用炊き出し



【参加者の声】
・初めて防災訓練に家族で参加しました。地域の方となかなか顔を合わせることがないのでこの様な機会を設けてくれてありがとうございます。家庭でも改めて災害について話し合いたいと思います。非常食の体験も初めてで感動しました。
・地域の人とも顔合わせできましたし、年1回そういうのがあればいいなと思った。
・人工呼吸を初めて体験して良かったです。消火器の使い方も久しぶりに触ったのですが忘れていました。
・たくさんの方の協力があっていろいろな事を学べたので良かった。



防火服着脱体験

平成30年度 夏休み企画★親子防災講座&防災ウォーク



安全の確保が大事です
頭上も確認しましょう



歩いて自宅に帰れますか？有事に備えて自然災害の怖さを知り、イザというとき職場や学校から自宅や避難所まで、どのように避難しますか？
親子で災害に対する心構えや防災知識を学び、避難所やボランティア活動など講座を通して備える大切さを学びます。

“歩き慣れた道でも注意が必要”

子供がどのルートを利用して学校に通っているか把握していますか？日頃遊び慣れている場所をご存知ですか？そこは安全ですか？雨、風のある日や自然災害を想定して歩いたことはありますか？

JAおきなわA
コープ 東風平店

謝花ハイム

コープのみち

八重瀬町立
東風平小学校

東風平郵便局

親子で学ぼう！防災クイズ

避難時の安全について

問題

災害ボランティア活動をしたい！どうしたら良いのでしょうか？

今すぐ
現地に行く

住んでいる地域の
社会福祉協議会に
行く

テレビや
インターネット
で探す



防災知識や講座の様子

「自助について考える！」

自分の力で災害時の対応をどうすべきか：日頃からの備えや知識、そして知恵と工夫がとても大事です。
クイズ形式で、災害の怖さや自助について学びました。

みんなで考えよう
災害時、建物に閉じ込められた！
どうする？



親子で学ぼう！防災クイズ

避難時の安全について

問題

災害時、建物に閉じ込められた！
近くには、人の気配がない。どうやって助けを求めるのが良いのでしょうか？

大声で叫ぶ

ずっと助けが来るのを待つ

近くにあるものを叩いて音を出す



親子で学ぼう！防災クイズ

避難時の安全について

問題

火事を発見しました。一番最初にする行動として良いのはどれでしょう？

火事だー！と大声を出す

消火器で消す

119番する



クイズに答えてスタンプをもらおう！

ピン・ポン・パン
消火器の正しい使い方を
学びましょう



日時：平成30年8月31日(金)9:00~
場所：八重瀬町社会福祉会館・会館周辺
参加者：八重瀬町在住の親子 10世帯程度
主催：八重瀬町社会福祉協議会
協力：八重瀬町赤十字奉仕団

【参加者の声】
歩いてみると、とても大変だった。
いつも食べているカレーよりもおいしかった。
避難場所がどこなのか、調べたい。
歩き慣れている場所だけど、意外に危険な場所が多かった。

【事務局より】
楽しみながら防災について考えてもらえるよう取り組みました。とくに自然災害は防ぐことはできませんが、備えることで減災に繋がる事を伝えました。
また、知識があれば、工夫にも繋がります。継続して家族で話し合う機会を増やしてほしいと考えています。

手話サークル「フラワーハンド」 応急手当講習会

—メール119・FAX119—

要援護者(聴覚障がい者等)は、緊急時の対応や緊急通報について不安があり、平時から情報のサポート、119番通報等の利用などができるような備えが必要です。

本講習会にて、画像・動画・音声を手話や文字などで内容が把握できるよう工夫し、緊急時に備えて応急手当講習会を開催しました。

対象者:八重瀬町手話サークル フラワーハンド会員

主催:八重瀬町社会福祉協議会

協力:八重瀬町役場社会福祉課

鳥尻消防組合消防本部

【手話通訳】沖縄県身体障害者福祉協会



【参加者の声】

- ☆ゆっくり進めてくれたので分かりやすかった。
- ☆2年前に参加したときより時間をかけ、工夫があり分かりやすかった。
- ☆メール119、FAX119の登録申請を早めをしたい。など、参加者からたくさんの感想をいただきました。

その中でも、鳥尻消防の職員が、スクリーンを利用して要点を文字化し、手話通訳を交えてゆっくり進めるといふ工夫が、当事者には好評でした。



実践
ゆっくり手順と手技を伝えます。

＝メール119通報・
FAX119通報＝
事前の登録が必要です。

FAX119番緊急通報用紙
FAX番号「119」

緊急通報用紙の記入方法

1. 氏名
2. 住所
3. 電話番号
4. 通報内容
5. 通報者

緊急通報用紙の記入例

緊急通報用紙の記入欄



肩を叩きながらリズム
を伝えAEDのランプで
拍子を確認する工夫

音をひろえない…
工夫が必要!!!



手話通訳を交え手技の確認を
しながらゆっくりトレーニング

【登録に関するお問い合わせ先】

八重瀬町役場社会福祉課 電話 998-9598
鳥尻消防組合消防本部 電話 948-2512
八重瀬町社会福祉協議会 電話 998-4000



社協職員は、緊急時に備えて年に1回避難訓練・講習会を実施。地域との関わりが多い私たちは、地域においても避難訓練等を実施しています。

会館避難訓練



防災ミニ講話



“地域に合わせた防災ミニ講話”
私の住んでいる地域には、災害弱者と呼ばれる支援が必要な方が住んでいるの？隣近所とのお付き合いはあるの？日頃できる備えはなんだろう？一緒に考えます。

応急手当講習会



ミニデイサービス利用者等を対象に
応急手当普及員が行う応急手当講習会を開催“高齢者にもわかりやすくゆっくりと質疑応答を交えて”を心がけ開催しています。

朝の読み聞かせってご存知ですか？地域のボランティアの方や保護者が学校等に入り子供たちに読み聞かせを行っています。

八重瀬町社会福祉協議会防災担当が、町内の保育園・幼稚園・小学校・中学校等で活動しています。紙芝居の貸し出しもできますのでどうぞご利用ください。

防災紙芝居



感謝のお便りをいただきました。
ありがとうございます。

災害には構えが必要です！安心感につながります！

事前の備え・心の備え・知識の備え



自宅(屋内)で一番安全な場所はどこですか？

・災害が発生したら、まず自分の身を守る！ことが最優先です。
そこで、自宅内であれば真っ先に安全が確保(避難等)できる安全ゾーンを確認しておきましょう。

特に注意して備えることが必要!

赤ちゃんの備え・幼児の備え

女性の備え・高齢者の備え

アレルギーのある方の備え

- ・常備薬や常用薬(お薬手帳) ・ミルクやオムツ
- ・生理用品 ・エチケット用品 ・入れ歯 ・杖
- ・メガネ ・歯ブラシ ・家族写真
- ・お気に入りのおもちゃ ・補聴器 など

・緊急連絡先として必要なところはデータ(携帯等)ではなく紙やコピーで控えておきましょう。

・特に防災グッズや子ども・高齢者のカバンに常に入れておきましょう。

～編集後記～

八重瀬町社会福祉協議会では、地域の力で自助・共助の力を発揮できるよう取り組んでいます。

八重瀬町社会福祉協議会 防災担当